

令和 6 年度 いしなぐ福祉会事業総括

「 報 告 書 」

「法人の事業」

1. いしなぐ福祉会の事業について
2. そよ風の家（共同生活援助：介護サービス包括型事業）について
3. そよ風の家（短期入所）事業について
4. いしなぐ（多機能型事業所）について
5. ピーターパン（日中一時支援事業）について

「委託事業（名護市より）」

- 1.令和 6 年度 名護市障がい者緊急一時保護事業
- 2.令和 6 年度 名護市障がい者虐待防止の体制整備事業

「委託事業（宜野座村より）」

- 3.令和 6 年度 宜野座村障がい者緊急一時保護事業

事業の総括（概要）

1.いしなぐ福祉会の事業について

事業項目

- | | | |
|--------------|------------------|-------------------|
| 1.事業の目的 | 2.法人の事業 | 3.事業経営の基本理念 |
| 4.本年度事業の基本方針 | 5.組織図 | 6.役員及び評議員の定数 |
| 7.職員定数 | 8.理事会及び定時評議員会の開催 | |
| 9.監査の実施 | 10.本年度の重点事項 | 11.事業経営の財資源に関する事項 |
| 12.業務分掌 | | |

事業実施の概要

上記、事業項目の全般において、計画どおり事業を実施・推進することができたと思慮する。

法人の事業で、そよ風の家、そよ風の家（短期入所）、いしなぐ（多機能型事業所）、ピーターパンの各事業の運営及び資金面において、特に支障なく事業経営を行うことができた。

本年度は、新型コロナウイルスの感染やインフルエンザの感染もなく、事業所内外の諸行事等において、計画された行事・イベント等は、予定どおりスムーズに実施でき、サービスの提供においても大きな支障なく活動を実施することができた。

また、重点事項に掲げた財政面においても特に支障なく、予算の範囲で運営す

ることができた。

事業所の公的役割や人的・物的機能においても、地域の高校生（名護商工高校）の体験学習、名護特別支援学校からの実習の受け入れ、市内の区福祉委員や民生児童委員の皆さんに事業所の紹介や利用者の活動等の紹介を行うことができた。一方、さをり織りボランティアの活動も毎月予定どおり実施され、今年で30年を迎えることになった。感謝の気持ちでいっぱいである。

30年を記念しての作品展を企画し、名護博物館と県社協内のレストランさまさまにおいて作品の展示販売を行い、盛況に終えることができ、売り上げも多く、利用者の皆さんの活動意欲に大きく影響を与えることができた。

クラブ活動や日常の活動において作成された個々の絵画や書道、詩、他の創作活動で作成した作品を、名護市議会事務所ロビーや所内の空間を活用しての展示会を開催した。また、昨今の世界情勢を鑑みて、戦争と平和についての学習を取り入れ、模擬爆弾や平和へとつなぐ作品の制作と展示を行う。学習会では、戦争体験者（2人）を招き、体験談の講話を頂き大きな反響を呼んだ。

また、昨今の社会情勢の下における人材不足において、職員採用の公募に対しての職員の確保が厳しい状況下に置かれている。

「家族会について」

いしなぐの創立以来活動してきた「いしなぐ親の会」が親の高齢化と集まりの減少によって2年前に解散となった。以来休止していた親の会を、本年度9月に名称を「家族会」に改め、新たに発足することができた。設立総会には40人余りのご家族の参加を頂き、役員の承認や年間活動の承認。その他、自己紹介などを兼ねた意見交換などが行われ、和やかな雰囲気ですべてを終えることができた。

2. そよ風の家事業について

事業項目

1.基本方針	2.事業運営の重点事項	3.ゆとりある暮らし	4.プライバシーの保護	5.健康管理	6.食事サービス	7.安全管理	8.日課表	9.年間行事予定
--------	-------------	------------	-------------	--------	----------	--------	-------	----------

事業実施の概要

グループホーム「そよ風の家」入居者人数女子10人、男子4人、計14人が利用。

日中は全員が「いしなぐ」を利用し、日中活動として生活介護事業、就労継続支援B型事業を利用し、充実した活動を行うことができたと思慮する。

日常生活は、ゆとりある生活を基本とし、個々のニーズや情緒面、利用者同士が個々の生活リズムの中で楽しく生活できる環境への配慮が常に必要とされ共同生活を支援している。

また、支援体制としては、世話人・生活支援員、夜間支援従事者、父母、事業所、医療機関との連携や毎月1回の職員会議を開催して、日常生活の支援や健康面に関する事等について、ニーズの達成に向けて意見交換を行う。

余暇活動では、地域行事への参加や買い物、育成会活動への参加はコロナ感染症の発生時期後は、縮小しながら過ごすこととなった。

危機管理においては、災害避難訓練を定期に実施し、利用者の安全管理や防災器具等の自主点検に努めた。

3.そよ風の家（短期入所）事業について

事業項目

1.基本方針 2.事業運営の重点事項 3.事業内容 (1)住環境の提供 (2)食事管理 (3)健康管理 (4)服薬管理指導 (5)夜間の相談支援 (6)緊急時の対応(7)利用者の定員 4.支援職員体制 5.日課表 6.年間行事予定

事業実施の概要

短期入所事業については、グループホームと同様、利用者を取り巻く諸事情におけるニーズを踏まえ支援体制を構成し、支援を行う。利用頻度や人数も一定した状況にあり、有効に活用されている。

支援体制は、同性介護を基本とし、利用者のニーズに沿った支援やサービスを提供し、一定の評価と目的に沿った利用がなされたものと思慮致します。

4.いしなぐ（多機能型事業所）事業について

事業項目

1.事業の目的

1.事業の目的

2.職員に関する事項

1 職員定数

職員の支援体制の連携強化に関する事項

1. 支援体制に関する事項

職員の資質向上に関する事項

- | |
|---|
| 1.施設長関係研修 2.職員、利用者支援関係研修
3.事務等関係研修、他 |
|---|

会議等に関する事項

- | |
|---|
| 1. 職員会議（毎月） 2.支援会議（毎月） 3.ケース会議（毎月）
4.各事業別事業計画 5.個別支援計画、6.個別支援記録
7.モニタリング 8.各班の支援計画、9.個別支援計画の検討、反省 |
|---|

3.利用者の支援に関する事項

- | |
|--|
| ① 理念に関する事項 ②個別支援計画に関する事項 ③雇用システム、人間関係、社会の仕組みに関する事項 ④職場実習に関する事項
⑤防災・交通安全関係 ⑥重度利用者に対する支援 ⑦地域行事に関する事項 ⑧自立生活訓練・学習に関する事項 |
|--|

4.多機能型事業の内容

- | |
|--|
| 1.生活介護
2.就労継続支援B型
①公園班（公園等管理作業、他）、②園芸班（園芸作業他） ③
工芸班（木工作業、さをり織り作業） |
|--|

事業実施の概要

上記、事業項目の内容に沿った活動を行い、特に支障なく実施、運営することができたと思慮する。

利用者支援については、各担当職員が作成した個別支援計画案を各作業班の職員で検討し、更に全職員での検討を行う。その後、サービス管理責任者の修正・確認を得て承認され、個別支援計画案として作成される。その過程を得た個別支援計画案を全職員で共有して利用者の支援・サービスを実施する。後に実施される三者面談において、更に必要な調整等を行い、三者で確認された計画内容を共通理解し、支援、サービスの実施を行うことができた。

また、日常の支援過程においては、状況に応じて家族との連携を行い、支援内容の充実、向上に努めた。

生産活動全般については、予定した収入目標を達成し、工賃・賞与の支払いを予定以上に支給することができた。

「公園管理作業」

公演作業は、名護市などからの委託作業で、園内の除草作業やトイレ清掃、ゴミ拾いなどで、個々のペースに配慮しながら委託作業を支障なく取り組むことができた。

「さをり織り、木工作業」

さをり織り作業、木工作業においては、製品の完成度が高く、充実した製品作りに努めることができた。今年は、福祉まつりでの販売のほか独自で計画した展示販売活動を行い充実した活動であった。また、毎月1回活動されているさをり織りのボランティアの皆さんの活動も充実し、今年で30年を迎えることができた。

今年は木工作品の座卓テーブル等の売上げが多少不調で、オリジナル製品の販売収入が大部分を占めた。名護市福祉まつりでの売り上げなど年間の収支への影響はなかった。

また、嘉津宇岳展望台管理作業やメモリアルパークの屋外管理作業、サッカーラグビー場管理棟の清掃は比較的ゆるやかな作業内容である為、さをり織り作業、木工作業が合同で作業を行うことができた。また、委託収入は各班に配分され、個々の工賃が増えて働く喜びに繋がっている。

「生活介護事業」

生活介護事業においては、リハビリ、レク活動、歩行訓練・機能訓練や読み聞かせ、創作的活動等、さをり織り作業への諸活動を行う。また、必要に応じ病院への引率受診などを行い、比較的ゆるやかに日課を過ごしている。

利用者の健康面においては、医師、看護師による定期訪問での健康管理も行い、充実した支援や、サービス活動ができたと思慮する。又、生産活動（野菜作り、琉球メダカ、闘魚の飼育）にも取り組み、飼育や納品を通して地域との関わりも増えた。

5.ピーターパン事業について

事業項目

- | | | | |
|----------|--------|--------|-----------------|
| 1.事業の目的 | 2.支援方針 | 3.利用日時 | 4.日中一時支援サービスの内容 |
| 5.月別行事計画 | | | |

事業実施の概要

利用登録者数 18 人、職員体制 2 人（常勤 2 人、非常勤 1 人）。

活動内容においては、学習指導、おやつ作り、屋外活動、送迎サービス、誕生会等を行い、利用者のニーズに沿って活動を行っている。

利用者の安全管理、健康管理等については、家庭との連携を行い、利用者への支援とサービス提供に努めることができた。

また、経営、運営面においても、利用人数の大きな変動もなく事業経営を行うことができ、障害児（者）をとりまく地域環境において一定のニーズに貢献できたことと思慮する。

今後も対象者の皆さんに有効利用して頂く為に、事業の啓発を図るとともに、家庭、学校、地域と情報共有に努め、個々の自立に役立てる支援体制とサービスの充実を図っていきたい。

「委託事業（名護市より）」

1. 令和6年度 名護市障がい者緊急一時保護事業の実施

名護市障がい者緊急一時保護事業委託契約書の内容に基づいた支援業務の実施。

2. 令和6年度 名護市障がい者虐待防止の体制整備事業の実施

名護市障がい者虐待防止の体制整備事業委託仕様書の内容に基づいた支援業務の実施。

「委託事業（宜野座村より）」

3. 令和6年度 宜野座村障がい者緊急一時保護事業の実施

宜野座村障がい者緊急一時保護事業委託業務委託契約書の内容に基づいた支援業務の実施。

令和7年6月12日（木）
社会福祉法人いしなぐ福祉会
理事長 島袋紀男

1. 利用者に関する事項

① 入退所の状況（令和6年度）

本年度内における利用者の入退所の状況は、下記のとおりである。

	入 所	退 所
男	2	2
女	0	1
計	2	3

② 月別在籍状況（令和7年3月31日現在）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	31	31	31	31	31	31	32	32	32	30	30	31
女	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	27
計	59	59	59	59	59	59	60	60	60	58	58	58

③ 月別皆勤者数（令和7年3月31日現在）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	19	15	12	17	15	13	13	14	15	11	12	13
女	18	19	12	22	15	12	17	21	17	19	16	17
計	37	34	24	39	30	25	30	35	32	30	28	30

④ 退所者の状況（令和7年3月31日現在）

	就業	介護等給付費支給解除	介護等給付費支給変更	計
男	0	1	1	2
女	0	0	1	1
計	0	1	2	3

⑤ 年齢別状況（令和7年3月31日現在）

	18～25	26～30	31～35	36～40	41以上	計
男	4	4	2	4	17	31
女	1	3	3	2	18	27
計	5	7	5	6	35	58
割合	8%	12%	8%	10%	60%	100%

⑥ 原因別分類（令和7年3月31日現在）

	仮死出産	難産	熱性疾患	先天性疾患	周生期異常	黄 だ ん 重 症 新 生 児	原因不明	脳梗塞	計
男	0	0	0	2	0	0	27	2	31
女	0	0	0	3	0	0	24	0	27
計	0	0	0	5	0	0	51	2	58

⑦ 重複障害別分類（令和7年3月31日現在）

	肢 体	聴 覚	視 覚	言 語	内部疾患	てんかん	精神障害
男	9	0	0	6	0	4	1
女	5	0	0	4	0	1	1
計	14	0	0	10	0	5	2

⑧ 地域別状況（令和7年3月31日現在、請求市町村地域別）

	名護市	金武町	本部町	宜野座村	大宜味村	今帰仁村	恩納村	国頭村	東村	計
男	23	1	1	3	2	0	0	1	0	31
女	14	5	3	1	0	2	1	0	1	27
計	39	6	4	4	2	2	1	1	1	58

2. 職員に関する事項

① 職員研修（令和6年度）

《所 内》

実施月	研修会名	講師	参加職種	参加人員	研修日数	研修内容
R6 4	職員所内研修		全職員	15 人	2 日	個別支援計画の検討
R6 9	職員所内研修		全職員	15 人	10 日	個別支援計画 モニタリング（上半期）
R6 10	職員所内研修		全職員	15 人	4 日	各事業の上半期の反省、評価、見直し
R7 2	職員所内研修		全職員	15 人	4 日	令和6年度各事業の年度の反省、評価・令和7年度の事業計画の作成。検討

《県内及び県外》

実施月	研修会名	主催者	場所	日数	参加職種	参加者	研修内容
R6 4	全体職員会議	いしなぐ	事業所食堂	1 日	全職員	いしなぐ ピーターパン そよ風の家	会議
R6 4	全体会議	いしなぐ	事業所	2 日	職員	支援員他	個別支援計画 の検討
R6 4	虐待防止研修	いしなぐ	シアター ドーナツ	2 日	職員 11 名	いしなぐ そよ風の家	映画鑑賞 「月」
R6 4	沖縄県知的障害者福祉協会の理事会	沖縄県知的障害者福祉協会	沖縄市福祉プラザ	1 日	支援課長	宮城教綱	会議
R6 5	支援スタッフ部会全体会議	沖縄県知的障害者福祉協会	沖縄市福祉プラザ	1 日	支援課長	宮城教綱	会議
R6 5	強度行動障害支援者養成研修前期	ぺあ・さぼーと	事業所リモート	2 日	職業指導員 生活支援員 世話人 6 名	坂名城和恵 許田将平 古堅優奈 長尾千寿 仲程さや子 仲程愛弥	講演 講習

R6	6	福祉協会総会	沖縄県知的障害者福祉協会	沖縄市福祉プラザ	1日	支援課長	宮城教綱	会議
R6	6	能登半島 DWAT 派遣活動報告	沖縄県社会福祉協議会 経営協議会	沖縄県総合福祉センター	1日	支援課長	宮城教綱	講演
R6	7	第55回九州地区知的障害関係施設職員研修	沖縄県知的障害者福祉協会	パシフィックホテル	2日	支援課長 職業指導員 生活支援員	宮城教綱 砂川勝彦 日好恵子 福原真希	講演
R6	7	北部圏域障害者相談支援従事者研修	北部福祉事務所	北部合同庁舎	1日	支援課長	宮城教綱	講習
R6	7	就労支援部会	名護市 障害者自立支援協議会	21世紀の森体育館	1日	支援主任	大城貴洋	講習
R6	7	植物アレルギー研修会	沖縄県公衆衛生協会	マルチメディア館	1日	世話人2名	宮城園子 仲程さや子	講演
R6	9	強度行動障害支援者養成研修（実践）	おきなわ障がい者相談支援ネットワーク	事業所リモート	2日	生活支援員 職業指導員 世話人3名	玻名城和恵 許田将平 古堅優奈 長尾千寿 仲程さや子 仲程愛弥	実践研修
R6	9	草刈機取扱作業者に対する安全衛生講習	沖縄県セルフセンター	沖縄県総合福祉センター	1日	職業指導員	與儀敦子	講習
R6	10	サービス管理責任基礎研修	おきなわ障がい者相談支援ネットワーク	事業所リモート	1日	支援主任	比嘉理奈	講演
R6	11	北部圏域障害者相談支援従事者スキルアップ研修会	北部福祉事務所	北部合同庁舎	1日	支援主任	大城貴洋	講習

R6	11	県民教養講座 管理職セミナー	沖縄県	沖縄県総 合福祉セ ンター	1 日	管理者	島袋紀男	講演
R6	11	沖縄県障害者 施設課題別研 修災害時事業 継続計画	沖縄県社会 福祉協議会	沖縄県総 合福祉セ ンター	1 日	支援課長 経理課長	宮城教綱 比嘉美智子	講習
R6	11	北部圏域障害 者相談支援従 事者研修会	北部福祉事 務所	北部合同 庁舎	1 日	グループホー ムサビ管	平良渉	講習
R6	12	名護市障害福 祉支援人材育 成研修	名護市 いしなぐ	名護中央 公民館	1 日	管理者 支援課長 支援主任	島袋紀男 宮城教綱 大城貴洋	講演
R6	12	就労支援部会	名護市	21 世紀 の森体育 館	1 日	支援課長 支援主任	宮城教綱 大城貴洋	講演
R6	12	沖縄県障害者 支援施設研修 会	日本知的障害 者福祉協会	事業所 リモート	1 日	支援課長	宮城教綱	講演
R6	12	安全運転管理 者研修	沖縄県警察本 部	名護市民 会館対ホ ール	1 日	支援課長	宮城教綱	講演
R6	12	工賃向上支援 事業所職員研 修会	沖縄県セルフ センター	沖縄県総 合福祉セ ンター	1 日	支援主任	大城貴洋	講演
R7	1	農業×福祉 マッチング相 談会	沖縄県農業政 策課、社会福 祉課	名護中央 公民館	1 日	支援課長 支援主任	宮城教綱 大城貴洋	講演 講習
R7	1	沖縄県障害者 虐待防止権利 擁護研修	沖縄県社会福 祉協議会	事業所 リモート	1 日	職業指導員 生活支援員	許田将平 古堅優奈	講演 講習
R7	1	知的障害者の 性や恋愛・結婚 について	沖縄県社会福 祉協議会	事業所 リモート	1 日	支援課長 支援主任	宮城教綱 大城貴洋	講演

R7	2	沖縄県サービス管理責任者研修	沖縄県障がい者支援相談ネットワーク	事業所リモート	2日	支援主任	大城貴洋	実践研修
R7	2	沖縄セルプセンター設立40周年記念式典	沖縄県セルプセンター	沖縄県総合福祉センター	1日	管理者 支援課長	島袋紀男 宮城教綱	講演
R7	3	共作連九州大会	共同作業所連絡会	沖縄県総合福祉センター	1日	支援課長	宮城教綱	講演
R7	3	彼から学んだこと	ぬぶいてーだ	大北公民館	1日	管理者 他13名	いしなぐ そよ風の家	講演

3. 本年度中に実施した主な行事

4月	3日 10日 20日 24日	創立41周年セレモニー 看護師による健康相談 三者面談（個別支援計画についての父母及び扶養義務者・電話、訪問対応） さをり織り縫製ボランティア受け入れ
5月	2日 22日 27日 29日	看護師による健康相談 さをり織り縫製ボランティア受け入れ 特別支援学校実習生受入（1名） 嘱託医による問診
6月	1日 3日 5日 12日 13日 13日 18日 26日	社会見学 沖縄福祉保育専門学校受入（1名） 看護師による健康相談 監事監査 いしなぐ福祉会第1回理事会 避難訓練（火災） 名護商工高校事前学習受入（30名） さをり縫製ボランティア受け入れ

	29日	いしなぐ福祉会第1回定時評議員会
7月	3日 4日 6日 24日	看護師による健康相談 名護商工高校交流学习受入（30名） 北部看護学校生徒施設体験受入（1名） さをり織り縫製ボランティア受け入れ
8月	1日 3日 7日 14日 20日 23日 23日 28日 30日	看護師による健康相談 北部看護学校生徒施設体験受入（3名） 嘱託医による問診 桜野支援学校施設見学受入（教員、家族12名） アラモード音楽教室生来所（音楽鑑賞会） 底仁屋区福祉委員施設見学受入（8名） いしなぐ展「線」沖縄戦を語る さをり織り縫製ボランティア受け入れ グループホームそよ風の家避難訓練（夜間訓練）
9月	2日 3日 10日 14日 14日 21日	施設利用者球技大会（ティーボール大会） 看護師による健康相談 さをり織り縫製ボランティア受け入れ バーベキュー いしなぐ家族会設立総会（40名） ふれあいコンサート（宮城里美他歌手9名）
10月	2日 5日 15日 18日 21日 23日 31日	看護師による健康相談 ゆうあいスポーツ大会 健康診断 嘱託医による問診 名護特別支援学校実習生受入（2名） さをり織り縫製ボランティア受け入れ インフルエンザ予防接種
11月	2日 6日 15日 16日 18日 20日 24日 24日 25日 29日	いしなぐ家族会 看護師による健康相談 避難訓練（津波、地震） さをり織り展示即売会（名護博物館） 名桜大学プロジェクト学習受入（4名） さをり織り縫製ボランティア受け入れ Nago みんなのハート&アート展・ハッピーハートバザール 名護市民劇参加 名桜大学プロジェクト学習受入（4名） いしなぐ福祉会第2回理事会

12月	1日 さをり織り展示即売会（レストランさまさま） 4日 看護師による健康相談 4日 名桜大学プロジェクト学習受入（4名） 11日 嘱託医による往診（全体） 18日 さをり織り縫製ボランティア受け入れ 21日 レク活動、忘年会 27日 仕事納め
1月	6日 仕事始め・新春の集い 9日 初祈願（名護城） 9日 看護師による健康相談 11日 餅つき大会 22日 さをり織り縫製ボランティア受け入れ 25日 新年会・生年祝い（対象者3名） 29日 嘱託医による問診
2月	14日 名護市民生委員事業所見学（7名） 19日 さをり織り縫製ボランティア受け入れ 20日 看護師による健康相談 24日 グループホームそよ風の家避難訓練（地震、津波）
3月	1日 やんばる展出展（さをり織り） 5日 看護師による健康相談 8日 名護市福祉まつり参加・出店 19日 さをり織り縫製ボランティア受け入れ 19日 虐待防止委員会 23日 グループホームそよ風の家交流会（御家族）かねひで喜瀬ビーチホテル 28日 いしなぐ福祉会第3回理事会

4. 施設開放事業等の実施状況 (地域との交流状況等)

4 月	2 4 日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ ボランティアを受け入れ、技術の向上を図る。また製品化することにより収入を増やし、工賃としての還元を多くする。
5 月	2 2 日 2 7 日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ 名護特別支援学校実習生受け入れ（1 名生活介護） 自己の生活経験の拡大を図り、働く喜びと自信を持たせ、職場における生活に必要な基礎知識、技術、態度を養う目的で行われる。職場実習生を受け入れ利用者の自己啓発と親睦を図る。
6 月	3 日 1 2 日 1 3 日 1 8 日 2 2 日 2 9 日	沖縄福祉保育専門学校受入（1 名） 県内の専門学校で学んでいる学生が「施設のそれぞれの役割と特徴を利用者や職員と関わる中で考えて学ぶこと」を目標に実施される施設実習を通して施設の機能を活用させ障害のある方々に対する正しい理解と相互の交流を図る。 監事監査 いしなぐ福祉会第 1 回理事会 名護商工体験学習（30 名） 福祉に興味を持つ高校生を受け入れ障害者を取り巻く様々な課題を勉強していく機会とする。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第 1 回定時評議委員会
7 月	4 日 6 日 2 4 日	名護商工体験学習（30 名） 北部看護学校生徒施設体験受入（1 名） さをり織り縫製ボランティア受け入れ
8 月	3 日 1 4 日 2 0 日 2 3 日 2 3 日 2 8 日	北部看護学校生徒施設体験受入（3 名） 桜野支援学校施設見学受入（教員、家族 12 名） アラモード音楽教室生来所（音楽鑑賞会） ミニミニ音楽会、子供たちと交流を図りながら音楽鑑賞。 底仁屋区福祉委員施設見学受入（8 名） いしなぐ展「線」沖縄戦を語る 作品や語りを通して平和を学ぶ機会となった。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ
9 月	1 0 日 2 2 日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ ふれあいコンサート（宮城里美他歌い手 9 名） オペラ歌手の生演奏をまじかに肌で感じる。

10月	21日 23日	名護特別支援学校実習生受け入れ（2名 就労継続支援事業B型・生活介護） 自己の生活経験の拡大を図り、働く喜びと自信を持たせ、職場における生活に必要な基礎知識、技術、態度を養う目的で行われる。職場実習生を受け入れ利用者の自己啓発と親睦を図る。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ
11月	16日 18日 20日 29日	さをり織り展示即売会（名護博物館）17日 利用者、ボランティアの皆さんとの作品づくりの発表の場として、作品展示、即売会を行い、多くの方々にさをり織りを通しての活動を知ってもらう機会となった。 名桜大学プロジェクト学習受入（4名）25日 さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第2回理事会
12月	1日 4日 18日 21日	さをり織り展示即売会（レストランさまさま） 名桜大学プロジェクト学習受入（4名） さをり織り縫製ボランティア受け入れ レク活動、忘年会 利用者の1年の労をねぎらう。
1月	11日 22日 25日	餅つき大会 一年の健康と安全を願いながら楽しく過ごす。また、地域との交流を図り、関係性を構築していく。 新年会・生年祝い（対象者3名） 生まれ年を迎える友の喜びを皆で、分かち合い激励するとともに、これまで温かく見守ってくださった方々に感謝し、一歩成長する節目とする。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ
2月	14日 19日	名護市民生委員事業所見学（7名） さをり織り縫製ボランティア受け入れ
3月	1日 19日 28日	やんばる展出展（さをり織り） さをり織りの成果を表現し、作品としての魅力を伝え、新たな視点や感動を共有する。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第3回理事会